

【人間健康】

- 001) 安藤満、1990：地球規模気候変動による健康と疾病への影響、日本農村医学会雑誌、Vol.38、pp.55-59.
- 002) 安藤満、1990：フロンによる成層圏オゾン破壊の健康リスク評価、日衛誌、Vol.45、pp.947-953.
- 003) 安藤満、1990：成層圏オゾン層破壊による紫外線Bの増大と健康リスク 人為的影響による紫外線増加等にもなう健康影響緊急調査（環境庁委託業務結果報告書）、pp.3-21.
- 004) Ando, M., 1990: Climate Change. The IPCC Impacts Assessment. (WMO/UNEP/ IPCC)、pp.27-31.
- 005) 安藤満、1990：温暖化に伴う健康影響、環境保健入門、日本評論社、pp.102-106.
- 006) 安藤満、1990：人の健康、地球温暖化による社会影響、技報堂出版、pp.167-180.
- 007) 安藤満、1991：地球温暖化に伴う健康リスク、日本農村医学会雑誌、Vol.39、pp.907-913.
- 008) 安藤満、1991：気候変化による健康への影響予測、エネルギーと環境、No.1139-1150.
- 009) 安藤満、1991：地球環境問題と健康、医学のあゆみ、Vol.157、p.647.
- 010) Ando, M., 1991: Risk evaluation of global warming on health. International Conference on Climatic Impacts on the Environment and Society, 14pp.
- 011) Ando, M., 1991: Risk evaluation of global warming on health (WMO), pp.49-54.
- 012) 安藤満、山元昭二、若松國光、浅沼信治、川原一祐、1991：個人影響（個人の生理学的影響）に関する研究、平成2年度地球環境研究総合推進費研究成果報告集（環境庁）、pp.449-457.
(Health Impacts of Global Warming)
- 013) 安藤満、1991：地球環境変化の進行と健康リスクの予測、日本公衆衛生雑誌、Vol.38、No.7、pp.469-471.
(Risk Evaluation of Global Environment Change on Human Health.)
- 014) 安藤満、1991：IPCC第2作業部会（影響評価作業部会）報告書の要点－重要事項並びに日本及びアジアにおける検討課題－5-2.健康への影響、平成3年度環境庁委託研究報告書、計量計画研究所、pp.104-110.
- 015) 安藤満、山元昭二、入来正躬、若松國光、松島松翠、浅沼信治、川原一祐、1992：熱波・熱ストレスによる健康影響と適応に関する研究、平成3年度地球環境研究総合推進費研究成果報告集（I）（環境庁）、pp.388-391.
- 016) Iriki, M. and M. Tanaka, 1987: Accidental hypothermia in Japan, Climate and Human Health (WCAP), Vol.2, pp.72-78.
- 017) Iriki, M., M. Hashimoto and X.W. Gong, 1990: Biometeorology, 81pp.
- 018) 上田伸男、佐々木昭彦、内山巖雄、柏崎浩、1991：生活行動からみたエネルギー

代謝への外気温の影響、日本栄養食糧学会。

- 019) 内山巖雄、佐々木昭彦、上田伸男、柏崎浩、1991：集団影響（社会集団の生活様式、生活行動経の影響）に関する研究、平成2年度地球環境研究総合推進費研究成果報告集（環境庁）、pp.458-464.
(Health Effects at Population Level : Its Diversity by Life Style and Behavior)
- 020) 内山巖雄、佐々木昭彦、上田伸男、柏崎浩、1992：集団影響（社会集団の生活様式、生活行動経の影響）に関する研究、平成3年度地球環境研究総合推進費研究成果報告集（I）（環境庁）、pp.392-395.
(Health Effects at Population Level : Its Diversity by Life Style and Behavior)
- 021) 岡本和人、1991：地球環境と放射線被曝、保健物理、Vol.26、No.1、pp.3-15.
(Global environment and radiation exposure.)
- 022) 小野雅司、1992：動物媒介性感染症の拡大予測に関する研究、平成3年度地球環境研究総合推進費研究成果報告集（I）（環境庁）、pp.396-399.
- 023) Gong, X.M., M. Hashimoto and M. Iriki, 1991 : REM sleep in aged rat was more affected than that in younger rat by the hot environment., Jpn. J. Physiol., Vol.41, p.329.
- 024) 佐々木昭彦、内山巖雄、上田伸男、柏崎浩、1991：24時間心拍数からみたエネルギー代謝への外気温の影響 1. 夏期、日本衛生学会。
- 025) 佐々木昭彦、内山巖雄、上田伸男、柏崎浩、1991：24時間心拍数からみたエネルギー代謝への外気温の影響 2. 冬期、日本衛生学会。
- 026) 佐々木昭彦、内山巖雄、上田伸男、柏崎浩、1992：24時間心拍数からみたエネルギー代謝への外気温の影響 3. オフィス労働者、日本衛生学会。
- 027) 田中正敏、1988：老人性低体温症、人間－熱環境系シンポジウム記念大会報告集、Vol.12、pp.764-767.
(Hypothermia in the elderly.)
- 028) 中山昭雄、1980：温熱生理学（理工学社）。
- 029) 日本環境衛生センター、1989：地球温暖化問題への対策に関するスクリーニング調査結果報告書（健康影響）、42pp.
- 030) 畠山史朗、鷲田伸明、1990：温暖化の大気質への影響－光化学オキシダント、国立公害研究所特別研究年報、pp.104-107.
- 031) 堀越哲美、清水康宏、陶そう、1991：気温変動に対する体感気候と暖冷房消費エネルギーの推定、空気調和・衛生工学会学術講演会講演論文集、Vol.1991、pp.777-780.
(Estimation of physiological climate and heating/cooling energy consumption with change of atmospheric temperature.)
- 032) Makino, K., 1987 : Effects of weather on mortality from major causes using monthly number of deaths for a thirty year period, Jpn. J. Biometeor., Vol.25, pp.69-78.
- 033) Miura, T., 1987 : The influence of seasonal atmospheric factors on human reproduction, Experientia, Vol.43, pp.48-54.

- 034) Momiyama, M. and K. Katayama, 1972: Deseasonalization of mortality in the world, Int. J. Biomet., Vol.16, pp.329-342.
- 035) 若月俊一、松島松翠、安藤満、1989: 農薬の毒性と健康影響 (公害研究対策センター) .